

みんなの 恩多町

東村山市社会福祉協議会
恩多町福祉協力員会
令和5年9月発行
第48号

恩多町

面積 1.98 km²

おんたちょう

Onta-cho



恩多町物語②

～恩多辻（高札場跡・地藏堂・自治会館）の巻～

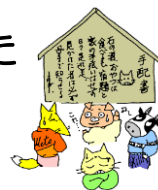
大岱村の中心・恩多辻

250年前も村人で賑わう中心地だった



高札場があった

恩多町3丁目の五差路・恩多辻は江戸時代、大岱村（恩多町の旧名）の中心、つまり目抜き通りだったのです。その証拠に、現在恩多辻角にある恩多自治会館には、高札場跡の石柱があります。高札場とは幕府や領主からのお知らせが掲示された場所、人が行き交う中心地にありました。



地藏庵のお地藏様 供養塔 高札場跡石柱

恩多辻 西は青梅、東と南は江戸、北は所沢へ向かう五差路。久米川駅から全生園に向かう東西の道は当時としては格段に広い道幅(11m)だったそうです。

地元の住民が建てた恩多自治会館

恩多自治会館は今のような公民館やふれあいセンターなどがなかった頃、大岱村の地元民がお金を出し合って建てたものです。青年部や婦人会など、皆が集える憩いの場所でした。卓球台などもありピンポンの軽快な音が響いていたこともあったとか。また第七消

防団の宿泊所として利用していた時もあったようです。

昭和36年に建てられた自治会館は現在も地域の寄り合いなどに利用されていますが、老朽化により建て替えの時期が迫っていると言います。

この歴史ある建物、どうにか存続したいですね。

地藏庵という寺があった

もともとここに古くからあった寺が江戸時代中期、目黒の祐天寺の末庵となり地藏庵と名づけられました。本尊の石造り地藏や供養塔が今もその姿を残しています。

小学校分教場があった

大正3年から昭和9年までの20年間、ここは化成小学校の第一分教場で、低学年の子ども達が学んでいました。

ごみ
町なか護美
プロジェクト



「WE ♥ 恩多町プラン推進会」で現在行っている『町なか護美（ごみ）プロジェクト』ではこの夏、五中生と一緒に清掃活動を行いました。社協の協力のもと、中学生と保護者の方々、推進員と恩多町福祉協力員を含んだ

地域の皆さんで、五中やスポーツセンターの周りのゴミを拾いました。教育委員会の方の見学もありました。こうした活動を町内に拡めるため、推進会はPRティッシュを機会あることに配っています。

五中生と一緒に清掃活動を実施しました！ (7月24日)



「暑い中、中学生9名、保護者さん7名も集まってくれてありがとう！」総勢35名と賑やかな活動となりました。

五中とスポーツセンターの周りを、2グループに分かれてゴミ拾い。



集めたゴミは
しっかりと分別



「活動中」と町の人ができるように、旗を持ち、PR用のティッシュを配ります。



猛暑を心配して恩多町福祉協力員会から冷茶、社協からゼリー飲料、ふれあい工房さんからクーラーバッグの差し入れがありました。

終了後、「煙草の吸い殻が多かった」「きれいになって地域に貢献できたようで嬉しかった」「地域の活動に参加できて楽しかった」との中学生の感想や保護者さんの「親子での参加は新鮮で良い経験になった」等の感想が述べられました。素直で元気な生徒さんとの楽しい活動でした。

町なか護美プロジェクト PR ティッシュ配布

●大岱小・野火止小・五中の児童生徒全員にティッシュを配布

「町なか護美プロジェクト」のPRチラシ入りポケットティッシュを作り、活動時に配っています。



← 大岱小
→ 野火止小

オンライン朝礼で活動をPR



●ボラチルの協力でチラシ入れ作業もあっという間に完了

※ボラチルは社協の子どもボランティア



花を植え、町をきれいにと自主活動する職員さん

9月1日は防災の日(関東大震災から100年)

小中学校は緊急時の拠点になる重要な場所です。恩多町内の大岱小、野火止小、五中でも、定期的に避難所運営連絡会を開き、災害に備えての準備を行っています。

ぜひ地域の方もお近くの小中学校の連絡会に参加して、防災について一緒に考えていきませんか。



野火止小避難所運営連絡会で実施訓練の様子(水栓をあける)

恩多町には自主的に町をきれいにと願い、花を植え手入れをする方が数多くいます。

職員さん(2丁目在住)もそのひとり。新青梅街道の街路樹の根元にゴミが多いのに気づき、季節の花を植えたところ、ゴミが以前より減ったそうです。



市内随一の実力を誇る 恩多ゴルフクラブ

春の市民大会三連覇！
春夏三連続優勝は
大会初！！



恩多町には、東村山市ゴルフ連盟に所属する「恩多ゴルフクラブ」があります。春と夏に行われる市民大会では毎年優秀な成績を収め、市内随一の実力を誇ります。44年前、市で発足したゴルフ連盟と同時に恩多町支部ができました。

 毎月ゴルフ会を開いてゴルフ力もアップ！

現在のメンバーは恩多町在住在勤の43歳から88歳の男女30名程。発足当時は年2回の市民大会に出る時だけ集まった会でした。その後、現在の二代目会長に當麻誠さん(1丁目在住)がなってからは、町内の大会を増やし、ここ数年は毎月、大会を開くようになりました。その甲斐あってか市民大会でも良い成績を残しています。

 ゴルフ熱あふれるメンバー

とにかくゴルフに熱いメンバーの皆さん。昨年からは、大会結果や上達法を掲載した会報誌を自主的に作成する山本さんの存在もあって、研鑽に拍車をかけています。視力が低下しながらも心底ゴルフを楽しんでいる當麻会長。メンバーのサポートに感謝する会長の周りには、ゴルフ熱以上のメンバー愛がありました。

恩多町には
たくさんのお宝人(びと)
お宝事(ごと)がザックザク。


恩多町のたから

大きな舞台で活躍する人から、
陰でコツコツと支えてくれる
人まで恩多町のお宝の
存在をご紹介します！

 一緒にゴルフを楽しみませんか？

「ゴルフはもちろんですが、個性あふれるメンバーとの親睦会がまた楽しいんです」と當麻会長。最近では、市のゴルフ連盟のホームページを見て参加を希望する人も増えているそうです。経験者でも初心者でも皆さんウェルカム！恩多町の仲間と一緒にゴルフを楽しみませんか。


ゴルファーの夢 エージシューター 松藤さん！

 メンバー最高齢の88歳！

自分の年齢以下のスコアで1ラウンドを回ることを、ゴルフではエージシュートといいます。プロでもなかなか難しいことで、ゴルフの実力と健康を保たなければ達成できない偉業です。そんなエージシュートを松藤さん(2丁目在住)は80歳過ぎてから毎年達成されています。なんと昨年は5回というから驚きです。



松藤清春さん

 ゴルフ歴60年！
ハンディなしで見事なスコア

「止まったボールを打つなんて、当たらないはずがないじゃないか」。28歳で初めてゴルフクラブを握った松藤さんでしたが、見事に空振り。むきになって始めたゴルフ歴も気がつけば60年、今でも現役プレイヤーです。

毎日、小平霊園を歩いて一周する松藤さん。途中で柔軟体操や腕立て伏せをして筋力アップに励みます。食事にも健康にも気を付けながら、ゴルフも日々の生活も、毎日充実して過ごされているそうです。

恩多町福祉協力員会活動報告

4月は野火止小・大岱小の新1年生の下校見守り

福祉協力員の楽しみの一つでもある新1年生の下校見守り。初めての小学校生活、ワクワクドキドキしながら、その日の出来事などおしゃべりしてくれる子ども達。成長していく姿を、これからも地域で見守っていきたいと思います。

大岱小

一年生から
お礼の会↓

野火止小



みんな～
おじさんのあとに
ついてきてね～

前向いてね～
ランドセル、重く
ないかあ？



今日ね、
がっこう
たんけん
したんだよ♪



いつもみまもってくれて
ありがとうございます！
お礼にレイとお花を
折り紙で作りました。

かわいいプレゼントを
ありがとう。こんなに
たくさんのレイ、
まるでハワイに行った
みたいだね

中部圏域マッチングイベント

7月29日、中央公民館で行われた地域活動マッチングイベントに参加。これはその地域のボランティア団体とボランティアしたい人との出会いの場です。恩多町福祉協力員会の活動を紹介し、アピールしました。

一緒に活動
しませんか



新入会員紹介

- 1丁目 水野 敏幸さん
 - 横山 幸子さん
 - 2丁目 横尾 綾さん
 - 4丁目 栗原 誠治さん
 - 5丁目 浅川今朝男さん
- 宜しく申し上げます

男の料理教室



男性の仲間
募集中！

6月はバンバンジーと茄子の中華風炒めを作りました。男子厨房に入る！男性の皆さん、一緒に料理を楽しみませんか。次回は12月、恩多ふれあいセンターです。



長寿を共に祝う会



市と社協の共同事業である「長寿を共に祝う会」。恩多町は80歳以上の1470名の皆様へ、お祝いメッセージと、このミニコミ紙などを恩多町福祉協力員がお届けします。

編集後記

◆犯罪のないまちの基本は「あいさつが飛び交うまち。ゴミのないきれいなまち」です◆私たち恩多町福祉協力員会やWE♥恩多町プラン推進会で、あいさつ運動・護美プロジェクトを続けてきました◆残念なことに、安全な恩多町で今年5月末に水車苑の水車が壊されました。犯罪なのか、いたずらか◆80歳になった私は防犯活動で何ができるかな？と考えると、やはり「挨拶、ゴミひろい」を続けるしかないな！（原田）